

川崎市

不動産市場レポート 2025年版

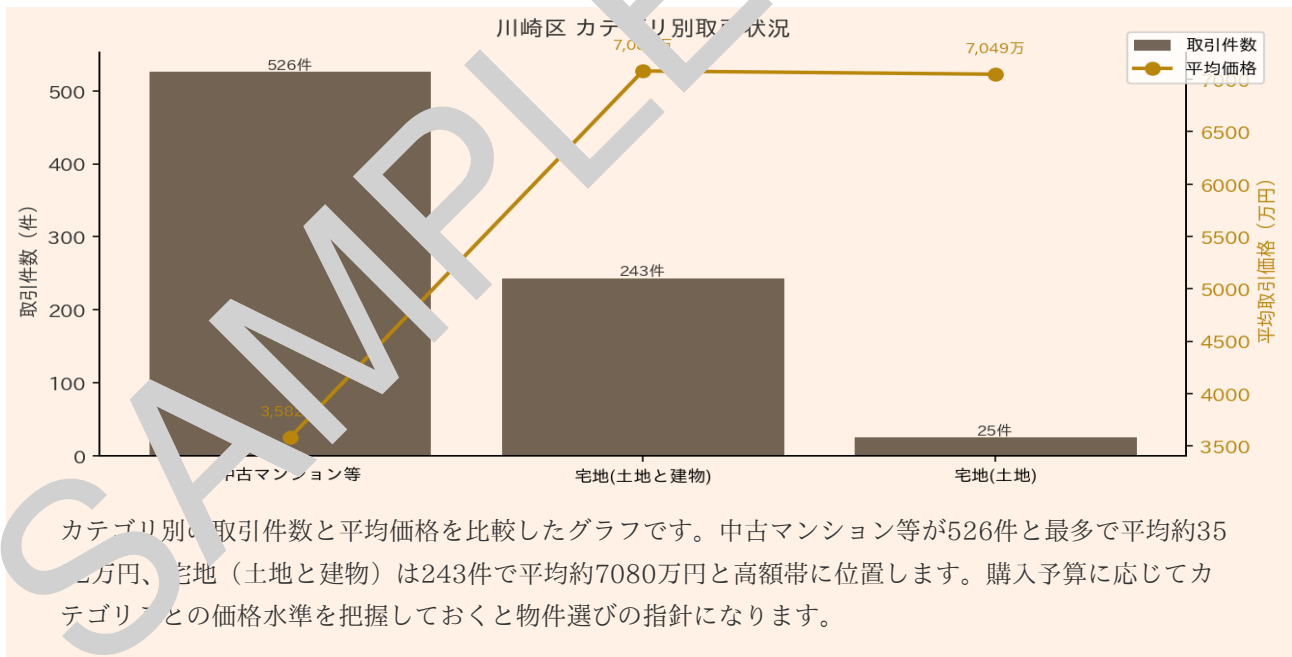
794件	4,761万円	3種別
取引件数	全カテゴリ平均価格	取引カテゴリ数

国土交通省 不動産情報ライブラリの実取引データを基に、市場動向・価格相場・投資判断に資する情報を専門家視点でまとめたレポートです。

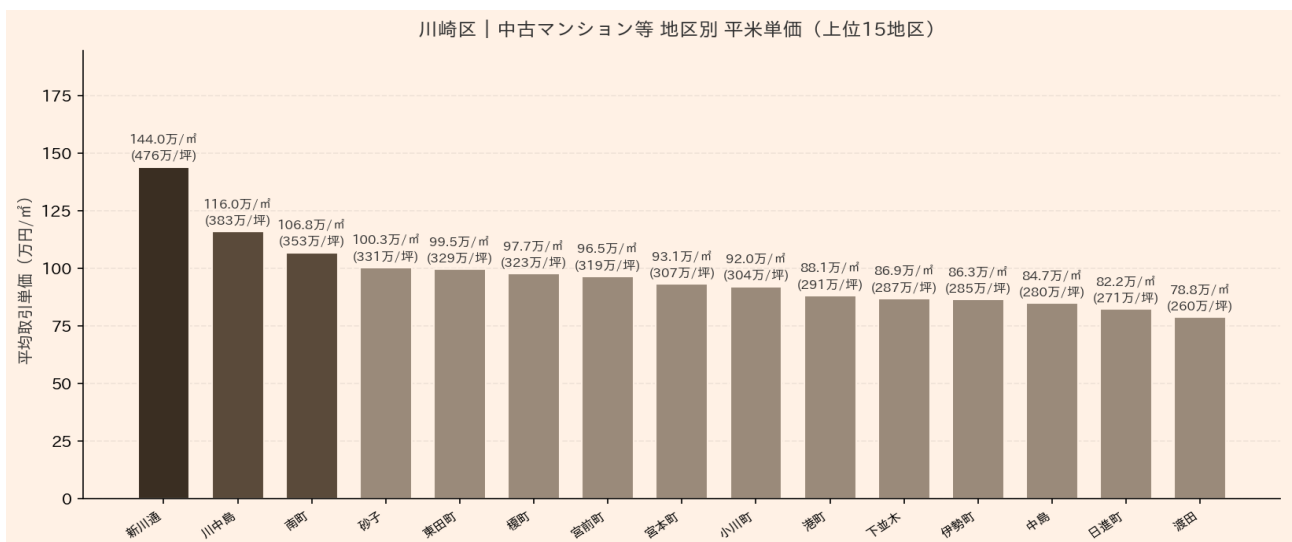
カテゴリ別取引サマリー

種別	件数	平均価格	中央値	最低価格	最高価格
中古マンション等	526件	3,581万円	3,400万円	420万円	9,200万円
宅地(土地と建物)	243件	7,079万円	4,800万円	200万円	70,000万円
宅地(土地)	25件	7,049万円	3,900万円	350万円	33,000万円

カテゴリ別取引件数・平均価格

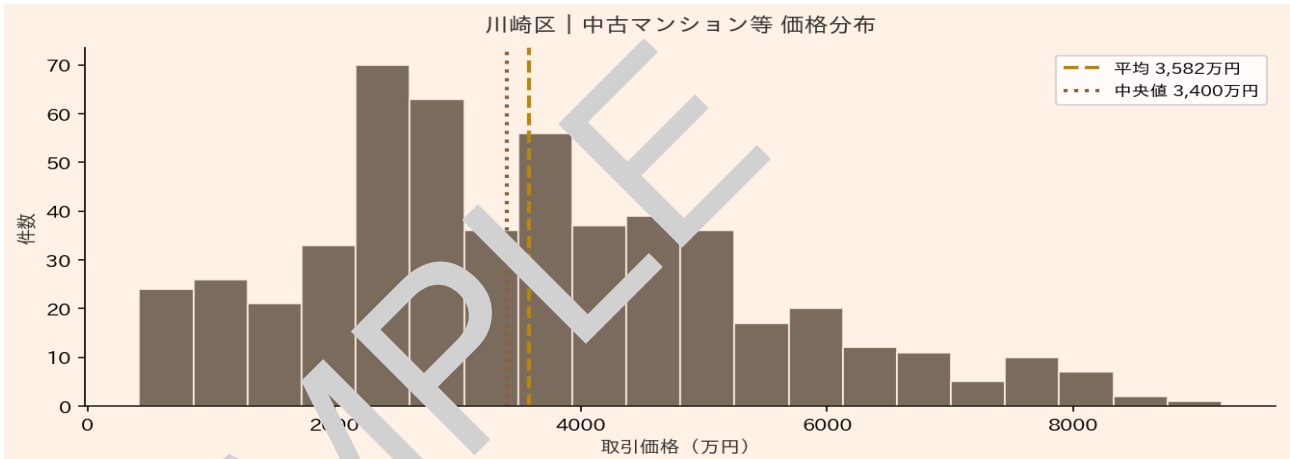


地区別 平米単価・坪単価



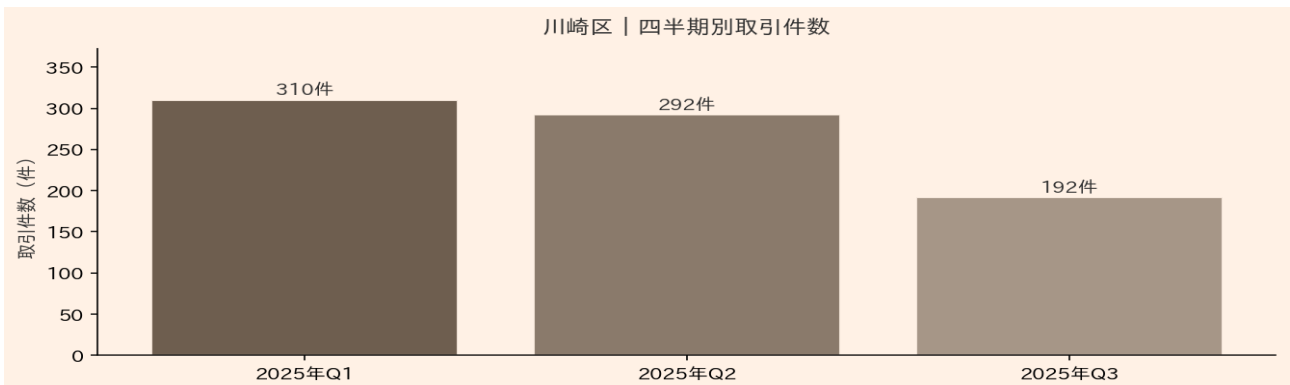
地区ごとの平米単価および坪単価の違いを示したグラフです。中古マンション等の平均価格約3582万円に対し宅地系は約7050万円以上となり、土地を含む取引は単価が大きく異なります。エリアと物件種別の単価差を比較し、割安な地区を見極める材料としてご活用ください。

価格分布（最多取引カテゴリ）



川崎区における取引価格の分布を示したグラフです。中古マンション等は中央値3400万円付近に集中し、宅地（土地と建物）は中央値4800万円ながら最大7億円まで広く分散しています。価格帯の偏りを確認することで、相場から外れた割高物件を避ける判断に役立ちます。

四半期別取引件数推移



2025年の四半期別取引件数の推移を示したグラフです。Q1の310件からQ2は292件、Q3は192件と四半期ごとに減少傾向が続いており、年後半にかけて市場の取引活動が鈍化している可能性があります。買い手にとっては競合が減る後半期が交渉の好機となり得るため、時期を意識した購入戦略が有効です。